

緑のカーテン取り組み情報



お名前(ニックネーム)	甲州市立勝沼中学校 様 (甲州市)		
育てた植物の種類	ゴーヤ、朝顔		
設置場所	校舎1階		
カーテンの大きさ	高さ: 約 4 m, 幅: 約 12 m	取り組み年数	7年目

緑のカーテンの効果

緑のカーテンを設置したことで日陰が増えて、体育や部活動の後に心を和ませる空間になっていました。また、ゴーヤと朝顔の葉の緑が、落ち着いた雰囲気をつくりだしてくれました。

育てる際の工夫・苦労

冬場に校庭の落ち葉を集めて、腐葉土を作りました。校舎前に設置するネットをつなぎ合わせる作業や、たるまないように張ることが大変でした。また、ネットの大きさに合わせた緑のカーテンをつくるために、全体のバランスを考えながら植える苗の本数を決めました。つるの生長に合わせて摘心や誘引することも大変な作業でした。

夏休み中の水やりは、生徒達で当番を決めて朝と夕方に行いました。

感想・楽しみ方など

ゴーヤは、夏休み中に水やりに来た生徒達が収穫して家に持ち帰ったり、夏休み明けには、収穫したゴーヤを給食室でゴーヤチップスに調理して、給食に出してもらいました。

技術科の「生物育成」授業として取り組み、生徒は栽培技術を身につけることができました。また、自分たちの生活をより良くするための方法を考える機会にもなりました。